

Canon

varioPRINT
140/130/115

Black & White Toner Sheet fed



安定した高品質と生産性の向上、
省エネルギーを実現した

モノクロプロダクションシステム

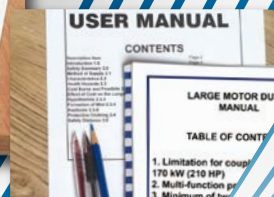
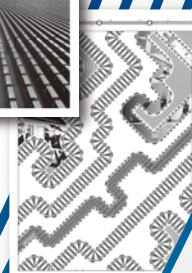
varioPRINT 140は、DirectPressテクノロジーに基づいて設計された、
モノクロプロダクションシステムです。

大量印刷時に求められる安定した画質と高い生産性、効率的なジョブ管理を提供します。

さらに、大画面タッチスクリーンによる直感的な操作性や優れたパフォーマンスで

真のデジタルテクノロジーはコスト削減を強力にサポート。

プロダクションプリントにおけるビジネスチャンスを拡大します。



Line up [生産性・用途に応じて幅広いラインナップを準備]

varioPRINT 140/130/115

片面:143枚/分

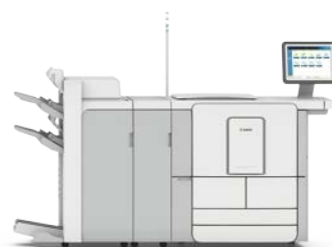
片面:133枚/分

片面:118枚/分



印刷・コピー・スキャンに対応したプロダクションモデル

カラー対応両面1パススキャナーを装備。最大300枚(80g/m²紙)の原稿を
搭載可能です。コピー機能に加え、スキャンto FTP、スキャンto USB、スキャンto
メールが可能です。



印刷専用のプリンターモデル

コピーとスキャン機能を除いたプリンターモデルを準備。標準装備のイメージ
リーダーユニットでプロダクションモデルと同様、画像位置調整が可能です。

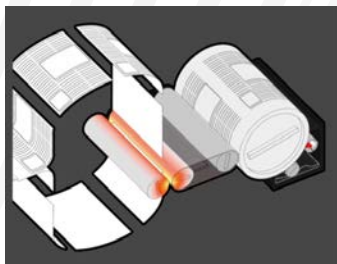
Quality

デジタル印刷方式で オフセット印刷に近いクオリティを実現

DirectPressテクノロジー

DirectPress（ダイレクトプレス）テクノロジーにより、高品質な印刷を実現。従来では複数のステップが必要だった印刷工程を削減し、シングルプロセスを採用することで、安定した品質とクリーンな作業環境を提供するコンパクトな高品質印刷システムを実現しています。

また、DirectPressテクノロジーは低温定着を採用。波うちの心配を低減し、安定した用紙搬送と製本・断裁などの後工程での作業性を向上させました。



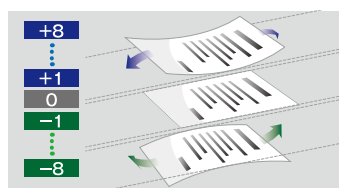
ScreenPointテクノロジー

ハーフトーンや細線の再現性に優れたScreenPoint（スクリーンポイント）テクノロジーを採用。モノクロ、カラーデータを問わず、高精細な印刷が行えます。また、タッチパネル上でも簡単操作で画質の調整が可能です。



用紙の反りを抑えるデカーラー

印刷時に発生した用紙の反りを補正するデカーラーを装備。＋8段階の設定で、フラットになるように微調整することが可能です。



用紙の影響を軽減するクリーニング機構

クリーニング機構の搭載により、転写定着ベルトやドラムを清掃して、紙粉等による画像への影響を軽減します。

※クリーニング時は印刷が一時中断するため、生産性が下がります。

※再生紙を使用する場合はクリーニングの設定をONにしてください。

※お使いの用紙の製造時期等の違いによりクリーニング結果が異なる場合がございます。



フィニッシャー排紙の積載を高めるジョガー

フィニッシャーの上下トレイにジョガー機構を搭載。大量排紙時も抜群の整列性を実現し、紙の揃え直しなどの手間を軽減します。



varioPRINT 印刷プロセス（コピープレス方式）

帯電

感光ドラムに静電気を帯びさせる。



露光

LEDで感光ベルトに印刷しない部分の画像を描く。照射部分は静電気が無くなる。



現像

静電気のある部分にだけトナーが付着させる。



一次転写

ゴムベースの転写定着ベルト（TTFベルト）を接触させてTTFベルトに転写する。



転写定着

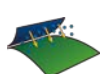
TTFベルト上でトナーを加熱し、プレヒート機構で加熱された用紙に、熱と圧力で両面同時定着する。



従来の印刷プロセス（静電転写+中間転写ベルト方式）

帯電

感光ドラムに静電気を帯びさせる。



露光

レーザーで感光ドラムに印刷しない部分の画像を描く。照射部分は静電気が無くなる。



現像

トナーを感光ドラムに近づけると静電気のある部分にだけトナーが付着する。



一次転写

中間転写ベルトの裏面からプラスの静電気を加えてドラム表面のトナーをベルトに転写する。



二次転写

中間転写ベルトの裏面からマイナスの静電気を加えてベルト上のトナーを用紙に転写する。



分離

紙の剛性を使い中間転写ベルトの表面から用紙を引き離す。裏面に電荷を加え分離しやすくする。



定着

用紙に熱と圧力を加えてトナーを用紙に定着させる。



POINT

◆用紙へのトナー転写時に定着まで行うため、両面同時印刷が可能に。

◆両面同時印刷により表裏の印字ずれが少なく、高い搬送性能を実現。

◆低融点トナーの採用により、光沢の少ないマットな画質と用紙の波うちを低減。

Performance

高速出力に加え、
オペレーターの生産性を高める機能を搭載

A4 143枚/分※、A3 75枚/分の高速印刷

用紙搬送を細かく制御することで、ラージサイズの生産性もアップ。



A4
143 枚/分※



A3
75 枚/分

varioPRINT 140 80g/m²紙の場合

※本体給紙時は最大120枚/分です。フィニッシャー排紙時は最大138枚/分です。

高速出力を支えるPRISMAsyncコントローラー

PRISMAsync(プリズマ シンク)コントローラーは、4GBのメモリで大量印刷をサポートします。また、オプションのストリーミング機能で、印刷しながらのデータ処理(Print-while-Rip)が可能です。

EnergyLogicテクノロジー

EnergyLogic(エナジーロジック)テクノロジーが、厚紙などが混在したジョブでもスピードを変えながら印刷を行い、高い生産性を可能にしました。また、印刷開始時は低いスピードから徐々にスピードを上げて印刷することで、ファーストプリント時間短縮を実現。

※本機は用紙の温度を計測しながら印刷スピードを変えます。
設置環境や用紙の状態により生産性が下がる場合がございます。

最大8,600枚給紙

4段の給紙トレイを本体内に装備、合計4,000枚※の給紙が可能です。オプションのペーパーインプットモジュール・D1を追加する事で、最大8段 8,600枚給紙※に拡張可能。ペーパーインプットモジュール・D1にデュオ・ペーパートレイキット・C1を2個追加すると、A4 11,800枚の給紙が可能です。また、トレイリンク機能と稼働中の用紙補給により長時間の連続印刷をサポートします。

※A4 80g/m²紙の場合

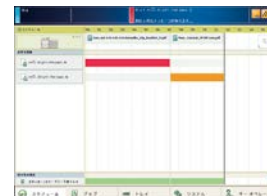
信頼性の高い給紙

オプションのペーパーインプットモジュール・D1はエア給紙を搭載。コート紙にも対応し、信頼性の高い正確な給紙を行います。

最大8時間先のスケジュール管理

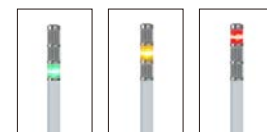
PRISMAsyncコントローラーは、ユーザビリティに優れた大画面のタッチパネル操作で、印刷ジョブの設定確認・変更が可能です。またジョブスケジューラー機能は、最大で8時間先までのスケジュール管理に対応しています。

※PS/PCLモード時のみ



状態表示灯標準装備

トナー補給や給紙のタイミングや万が一のエラーを逃さず知らせる状態表示灯を搭載。離れた場所からもランプの色で稼働状態が確認できます。



■印刷中 ■注意 ■停止中

複数のプリンターを効率的に管理

ウェブブラウザ経由でのリモート管理を可能にするPRISMAsyncリモートマネージャーを搭載。離れた場所から最大5台の印刷スケジュール確認や設定変更が可能です。

※対応ブラウザ、バージョンは制限がございます。
※最大同時5ユーザーまでアクセス可能です。



稼働中のトナー補充

一本で48,000ページ(A4 6% 原稿)印刷可能なトナーボトルを採用。稼働中のトナー補給も可能です。



大容量スタッカーに対応

大容量スタッカー・H1は、最大12,000枚※(2台使用時)積載可能。満載時はトレイが自動で手前に出てきて印刷を止めることなく、用紙の取出しが可能です。

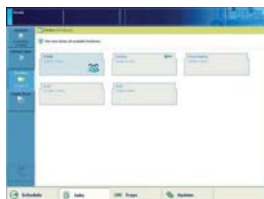
※80g/m²紙の場合



多様なワークフローに対応

DocBoxによるジョブ管理

DocBox機能でプリンター側でジョブ管理や設定、ジョブ結合が行えます。サムネイル表示により、画面で確認してからの印刷が可能。1人のオペレーターがプリンターで様々な作業を行う際に適しています。



マルチキューによるダイレクトプリント

マルチキュー機能で、ホットフォルダやプリントキュー経由でPDFファイルのダイレクトプリントが可能。キュー単位で印刷設定が行えるため、ジョブパターン毎の設定が行えます。上位システムとの連携やオペレーターの分業体制を構築する場合等、様々なケースに対応できます。



ページプログラミング

本体の操作パネルにページ単位のプレビューを表示し、用紙の確認、ページ削除、ジョブ結合が行えます。印刷直前でも本体からの確認や変更ができます。



業界標準のワークフローに対応

APPE (Adobe PDF Print Engine) を搭載。効率的で信頼性の高いPDFワークフローを構築します。また、オプションのPPMLでバリエーションデータの印刷にも対応します。

高生産性と省エネルギー、クリーンな印刷環境を両立

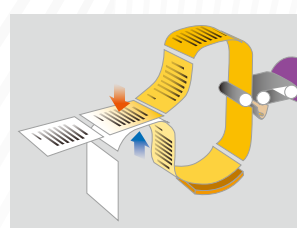
クリーンな作業環境

DirectPressテクノロジーはレーザーやLEDを使わず、ドラムにトナーの像を直接形成します。ドラムからベルトを介して紙に転写しますので、定着オイル、現像液などを使用しません。また、廃トナー量を大幅に削減し、廃トナーボックスによる回収が不要になりました。省エネルギーと排出物削減で、クリーンな作業環境を実現します。



HeatXchangeテクノロジー

HeatXchange (ヒートエクスチェンジ) テクノロジーは印刷直後の用紙が持っている熱をプレヒートに再利用することで、本機構が無い場合と比べ電力消費を約30%程度削減します。また、低温定着と合わせて波打ちを軽減して、印刷後の断裁機やくるみ製本機の作業をよりスムーズにします。



環境対応

varioPRINT 140は国際エネルギースタープログラム適合の基準値とされるTEC値22.7kWhを達成。RoHS指令やグリーン購入法といった各種環境基準に適合しています。

※TEC値は2017年9月現在

※当製品は2019年7月22日メーカー出荷からRoHS指令(特定10物質)に対応しています。



Security

システムが直面する様々な脅威に対応

削除データの上書き消去

ハードディスク上のデータを上書き消去するeシュレディング機能を搭載。データの抹消は、NIST SP800-88(米国国立標準技術研究所 媒体のサニタイズに関するガイドライン)に準拠しています。

ハードディスクの暗号化

PRISMAsyncコントローラーはセキュリティチップ(TPM)を搭載しており、内蔵ハードディスクが暗号化処理されています。取り外したハードディスクからの情報漏えいを防ぎます。

※ 本機能はPRISMAsyncバージョン 8.1以降とC30コントローラーが必要です。

※ C30コントローラーは、2020年12月弊社出荷分から搭載しています。

※ C30コントローラーへの変更は有償となります。

McAfee Embedded ControlによるPRISMAsyncシステムの保護

オプションのシステムチェッカー・E1はMcAfee Embedded Controlを使用してホワイトリストに掲載されていない未承認プログラムの実行を防ぎ、PRISMAsyncコントローラーのセキュリティ(完全性)を保ちます。ワーム、ウイルス、スパウェアなどのマルウェアの既知および未知の攻撃を阻止し、メモリー制御により実行中のプロセスに侵入を試みる不正なコードはブロックされ、ログに記録されます。アンチウイルスソフトのように定義ファイルの更新やスキャン時のシステム処理速度低下がなく、ネットワークにアクセスしない環境でも有効です。

使用環境に合わせたパスワード、権限設定

パスワードルールの強化や試行回数の上限設定が可能です。また、グループ単位でジョブ設定変更や削除をさせない等の機能制限が設定できます。

Cloud

クラウドを活用した機器管理サービス

スマートフォンから稼働状況を確認

PRISMAsync Remote Controlは、スマートフォンにインストールしたアプリへ、ジョブの進捗状況やプリンターの稼働状況をお知らせします。トナー切れや用紙の補給をアプリに通知することで、離れた場所で作業をしながらプリンターの稼働状況を把握でき、オペレーターの作業効率とプリンターの稼働率の向上をサポートします。



複数拠点の稼働状況を一覧表示

PRISMAlytics Dashboardは、複数台のプリンターの稼働実績や出力実績を自動的にクラウドに集約し、PCのブラウザ上で閲覧できる管理者向けサービスです。

日/週/月ごとの推移をグラフ化し、稼働傾向の変化や繁忙期と閑散期のばらつきなどを可視化できます。



Option

大量給紙とインラインの後加工



天地トリマー・A1
トリマーコンベヤ・A1



トリマー・F1

■天地トリマー・A1/トリマー・F1

トリマー・F1を使用することで、自動小口断裁が可能。さらに、天地トリマー・A1を使用することで、三方断裁が可能になり、インラインで、より確実に美しい製本処理ができます。

*小口断裁には「中綴じフィニッシャー・W1」、「トリマー・F1」が必要です。

*三方断裁には「中綴じフィニッシャー・W1」、「トリマー・F1」と「天地トリマー・A1」、「トリマーコンベヤ・A1」が必要です。



中綴じフィニッシャー・W1

■ステイプルフィニッシャー・W1/中綴じフィニッシャー・W1

最大5,000枚^{*1}の大量積載、100枚ステイプル機能と25枚中綴じステイプル機能^{*2}を搭載しています。針足カット・ジョガー機能搭載。

※1 A4、B5 5,000枚積載は、ユーザモードの「大量積載モード」をONにした場合。下トレイに4,000枚排紙された後、上トレイに1,000枚排紙となります。A4R、B5Rは下トレイ2,000枚排紙、上トレイ1,000枚排紙。A3、B4は下トレイ1,500枚上トレイ1,000枚

※2 中綴じフィニッシャー・W1のみ対応。

■パンチャーユニット・BT1 フィニッシャー内に搭載。2穴または4穴のパンチ穴加工が可能です。



■ペーパーフォールディングユニット・J1

「Z折り」(A3、B4、A4Rに対応)や「C折り」(A4Rに対応)など多彩な折りパターンでさまざまな印刷ニーズに対応します。



■大容量スタッカー・H1

最大3,000枚×2束積載可能。1束目が上限に達するとトレイが手前に出て、2束目の積載を始めます。最大2台接続可能。



■インサーター・I1

最大200枚×2段(80g/m²紙換算)までの用紙をセット可能。セットした用紙を表紙や合紙として給紙可能です。



■ペーパーインプットモジュール・D1

4段4,600枚の大容量給紙が可能。エア給紙搭載。

■デュオ・ペーパーパートレイキット・C1
デッキ3または4の給紙容量をトレイ1段あたりA4 2列合計3,300枚に拡張します。

Specification

◆ PSプリンター機能の仕様(標準装備)

形式	内蔵型
プリントサイズ	コピー仕様に準ずる
連続プリント速度	コピー仕様に準ずる
解像度	エンジン 600dpi × 2400dpi プリント処理 600dpi × 2400dpiまたは1200dpi相当 × 1200dpi
ページ記述言語 ^{*1}	Adobe® PostScript® 3, PDF v1.7 Extension Level 3 ^{*2} , PDF v2.0 ^{*3} , PDF/VT-1, JDF v1.3/JMF, PPML ^{*4}
Adobe PDF Print Engine ^{*1}	バージョン5.7
対応プロトコル	TCP/IP(LPR/LPD, socket), SMB, SNMP V1-V3 (Printer MIB, Private MIB, Job Monitoring MIB), IPP
対応OS プリンタードライバー ^{*1}	PS3 UPD:Windows 8.1 ^{*5} /11、 Windows Server 2012 / 2012 R2 / 2016 / 2019 PS3 RPD ^{*6} :Windows 8.1 ^{*5} / 10 ^{*5} 、 Windows Server 2012 R2 / 2016 / 2019 PS3 macOS:10.15 / 11 / 12
内蔵フォント	和文 和文:5書体(太ゴB101/太ミンA101/ 中ゴシックBBB/じゅん101/リュウミンライト) 欧文 欧文:136書体
エミュレーション	なし
インターフェース	1000Base-T/100Base-TX/10Base-T
画像欠け幅	全周3mm(最大画像領域 308mm×484mm)

*1 PRISMAsync バージョン 8.2の場合

*2 PDFtoPS出力時に対応

*3 APPE出力時に対応

*4 オプションのPPML・E1が必要です。

*5 32ビット対応

*6 Microsoft .NET Framework 4.7以上が必要、Windows 10はバージョン1607以上が必要

◆ スキャン機能の仕様

形式	カラーキャナー
最大原稿読み取りサイズ	コピー仕様に準ずる
読み取り解像度	75、150、200、300(標準)、600dpi
ブッシュスキャン	スキャン to E-Mail、スキャン to FTP、 スキャン to DocBox、スキャン to USB
出力フォーマット	PDF、TIFF、JPEG/sRGB(カラースキャン時)
付加機能	サムネイルプレビュー(DocBox利用時)、スキャンブ ロファイル、ステータスオーバービュー、グレイレベル スキャン、スキャン後印刷、ウォームアップ中スキャン、 スキャン中プリント、サブセットスキャン、マルチタスク ユーザーインターフェース、RGBカラースキャン、 異サイズ混合スキャン

※ プロダクションモデルに標準装備。プリンターモデルには付属していません。

(本体仕様は次ページに記載しています)▶

◆ varioPRINT 140/130/115 主な仕様

		varioPRINT 140	varioPRINT 130	varioPRINT 115
形式		コンソール		
読み取り解像度		600dpi x 600dpi		
書き込み解像度		プリント:600dpi x 2400dpiまたは1200dpi相当 x 1200dpi、コピー:600dpi x 1200dpi相当		
階調		200階調		
複写原稿		最大A3サイズまで:シート、ブック原稿、立体物(約2kgまで)		
複写サイズ	用紙サイズ	A3、B4、A4、A4R、B5、B5R、A5R、不定型サイズ(140mm×182mm～ 320mm×488mm)		
	用紙坪量	普通紙:60-300g/㎡ *1 コート紙: 120-300 g/㎡ *1、*2		
ウォームアップタイム		150秒～270秒		
ファーストコピータイム*3		3.9秒		
連続コピー *4	A3	75枚/分	69枚/分	61枚/分
	B4	78枚/分	72枚/分	64枚/分
	A4	143枚/分 *5*6	133枚/分 *5	118枚/分
	B5	143枚/分 *5*6	133枚/分 *5	118枚/分
複写倍率	ズーム	25～400%		
	カセット	500枚×2		
	手差し	無し		
給紙容量 (80g/㎡紙)	デッキ	1,500枚×2+4,600枚 (ペーパーインプットモジュール・D1)		
電源		AC200V15A、50Hz/60Hz共通		
最大消費電力		2.8kW以下		
標準消費電力量(TEC)*7		22.7kWh	21.4kWh	20.2kWh
大きさ(立面操作部、デカラーユニット・C1装着時)		1,385mm(幅)*8×765mm(奥行)×1,430mm(高さ)		
質量(DADFを含む)		約263kg		
メモリ容量		RAM 標準:4GB、HD 標準:500GB		
付加機能		原稿の種類(写真、文字)、濃度調整、表紙挿入、ジョブ結合、自動回転、仕上げ(中綴じ、ホチキス)、マルチイメージ、マージンシフト、マージン消去、イメージポジション、自動用紙選択、インデックス紙作成		

*1 弊社推奨紙のご利用をお奨めします。使用条件によっては正しく出力出来ない場合があります。
*2 コート紙はペーパーインプットモジュール・D1からの給紙のみ対応。
*3 A4ヨコ、原稿台ガラスにセット、第一デッキから給紙。スタートボタンを押してから用紙が本体から排出されるまでの時間。フィニッシャーから排出されるまでの時間は5.6秒。
*4 80g/㎡紙の場合。用紙坪量により速度は異なります。また、印刷するジョブの内容により、速度が変わる場合がございます。
*5 本体給紙時は最大120枚/分。
*6 フィニッシャー排紙時は138枚/分。
*7 国際エネルギースタープログラムで定められた測定法による数値。
*8 本体カバー・D1装着時。

◆ マルチカラーイメージリーダーユニット・N1の仕様

原稿送り装置の種類		自動両面原稿送り装置	
原稿サイズ/種類	サイズ	A3、B4、A4、A4R、B5、B5R、A5、A5R、B6	
	原稿坪量	38～220g/㎡	
原稿の収容可能枚数		250枚(64g/㎡)または積載高さ22mm以下	
原稿読取速度*1 (A4ヨコ)	スキャン時 (300dpi)	片面読取	モノクロ 109ページ/分 カラー 116ページ/分*2
		両面同時読取	モノクロ 139ページ/分*2 カラー 136ページ/分*2

※ プロダクションモデルに標準装備。プリンターモデルでは使用できません。
※ マルチカラーイメージリーダーユニット・N1はvarioPRINT 140シリーズ本体・B1に装着可能です。
それ以外の本体には装着できません。
*1 20ページ原稿を以下の条件でスキャンした時間をページ/分に換算した値です。
測定条件: スキャン to USB、標準画質(PDF、2)
スタートボタンを押してから最後の用紙が排出されるまでの時間。
*2 原稿のページ数が増えると速度が下がります。

◆ デカラーユニット・C1仕様(標準装備)

用紙サイズ	本体通紙サイズに準ずる
用紙坪量	本体通過用紙全て
電源	AC100V2A、50Hz/60Hz共通
最大消費電力	200W以下
大きさ	250mm(幅)×792mm(奥行)×1,040mm(高さ) 200W以下
質量	45kg

●製品改良のため予告なく変更を行うことがあります。記載の内容は2022年8月現在のものです。●保守サービスの方式、料金等、詳細については担当セールスにお問い合わせください。●保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後7年です。(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)
●WindowsおよびWindows Serverは、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
●mac、macOSは、Apple Inc.の商標です。●Adobe、PostScript、PostScript 3及びPostScriptロゴは、米国Adobe Systems社の商標です。●Canon、Canonロゴはキヤノン株式会社の登録商標です。●本カタログに記載されている会社名、商品名は、一般に各社の登録商標または商標です。●本カタログ内の画面は、ハメコミ合成です。●本カタログ内のサンプルは、実際のプリントアウトとは異なります。●本カタログの本体とオプションの写真はCGのため、実際と細部が異なります。

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。



varioPRINT ホームページ

canon.jp/pod-printer

[発行元] キヤノンマーケティングジャパン株式会社
プロダクションシステム企画部

[製造元] Canon Production Printing Netherlands B.V.

 キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON STORE

●お求めは信用のある当社で

2022年8月現在